

# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⒺ表示です。

BOX No. 170806

車両情報	ダイハツ ムーヴ	平成22年12月～	LA10#/LA11#系	1/3ページ	ES-89 Light	Type	N.L.
	スバル ステラ	平成23年 5月～	LA10#/LA11#系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EP070)

❶ プッシュスタートシステム (イモビ) 無し車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、2/3～3/3ページをご覧ください。



## ❶ カバー類の取り外し方 (運転席側)

- ① ロアカバーを外す。…手前に引っ張り、配線クリップと DLC (診断コネクタ) を外す。
- ② コラムカバー (上下) を外す。…ネジは、下から1本と正面左右の2本。
- ③ 右サイドステップカバーを外す。
- ④ 右サイドカバーを外す。

アースポイント

## ❶ カバー類の取り外し方 (助手席側)

- ⑤ グローブボックスを外す。

### 【L端子配線をする場合】

- ⑥ アンダーカバーを外す。

## ❶ 注意事項

- ・ クランキング固定時間の設定 (セルモータを回す時間の変更) 機能は、使用できません。誤って設定を行うとクランキング時間が短くなりますのでこの設定は行わないでください。

止めネジ等



# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 170806

車両情報	ダイハツ ムーヴ	平成22年12月～	LA10#/LA11#系	2/3ページ	ES-89 Light	Type	N.L.
	スバル ステラ	平成23年 5月～	LA10#/LA11#系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EP070)

❗ プッシュスタートシステム(イモビ)無し車のみ

❗ Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

## オートマチック車認識設定

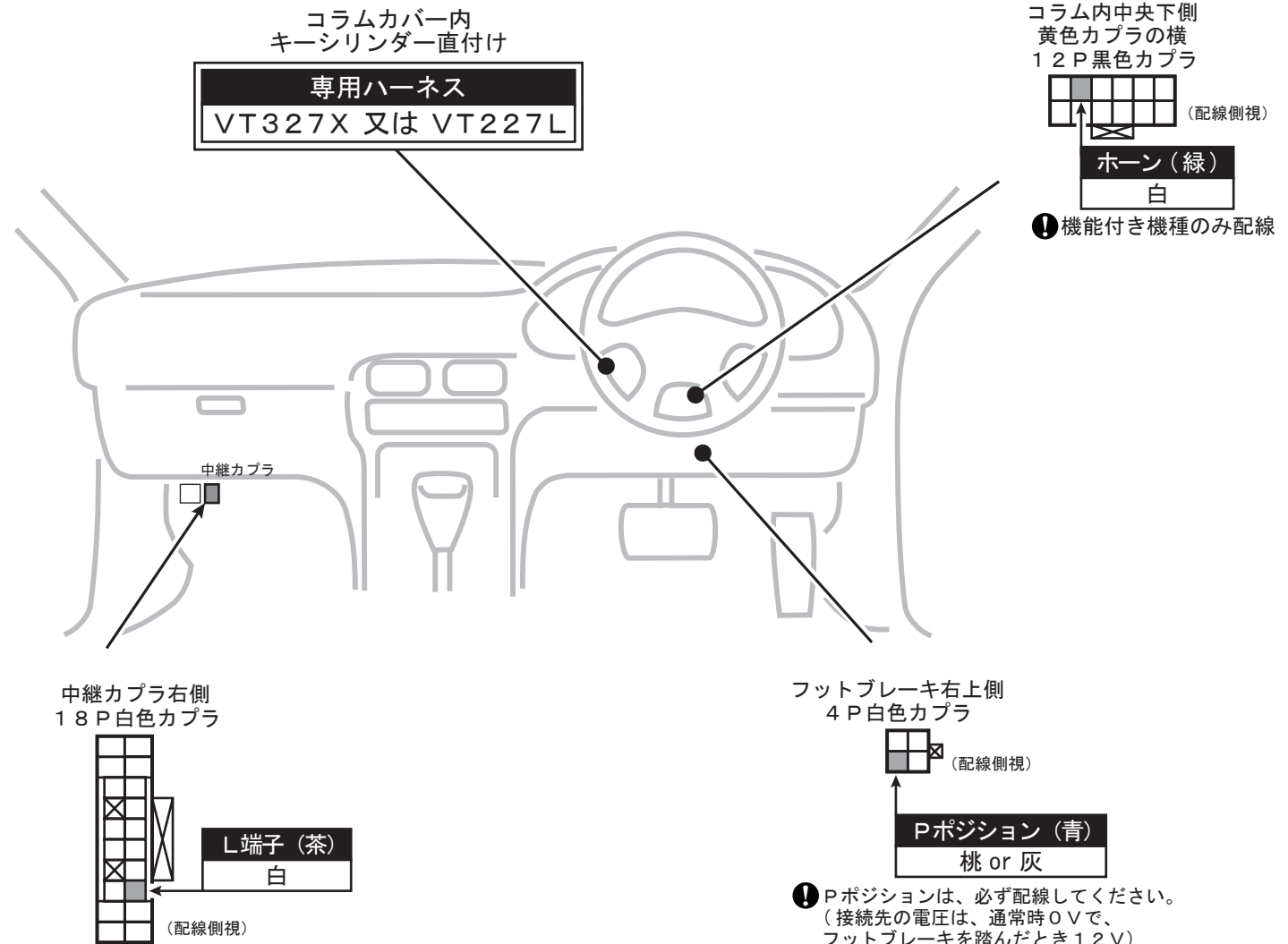
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※ 設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色



# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 170806

車両情報	ダイハツ ムーヴ	平成22年12月～	LA10#/LA11#系	3/3ページ	ES-89 Light	Type	N.L.
	スバル ステラ	平成23年 5月～	LA10#/LA11#系			Opt.	ドアロックリレーNLⅢ(EP070)

❗ プッシュスタートシステム (イモビ) 無し車のみ

**❗ ドア開閉検出について**

- 全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線を必ず本ページで指定された2箇所に接続してください。
- 接続には、別売のドア検出ユニット (商品コード:EP030) が必要です。
- なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線 (灰) の方に接続してください。

**❗ Pポジション配線して、フットブレーキで行う。**

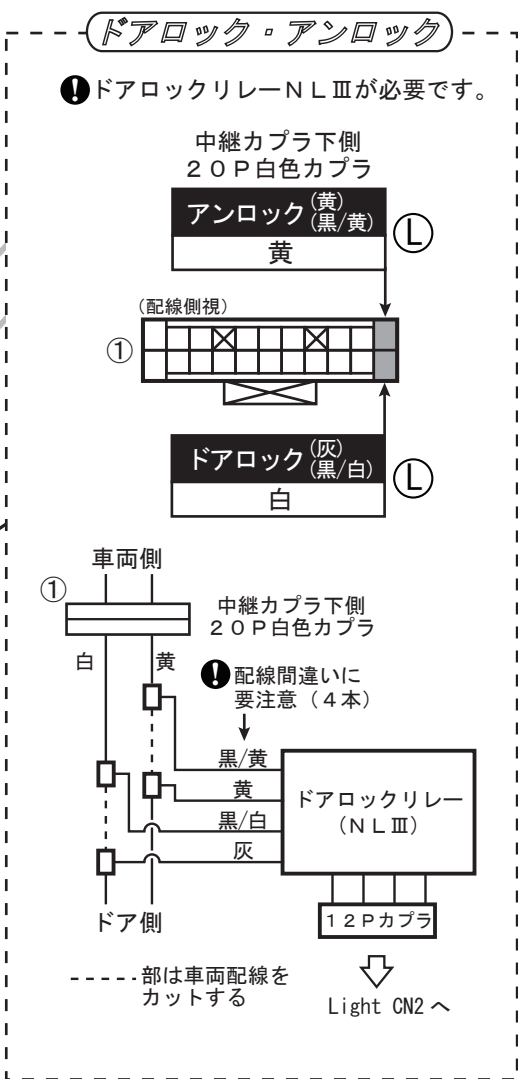
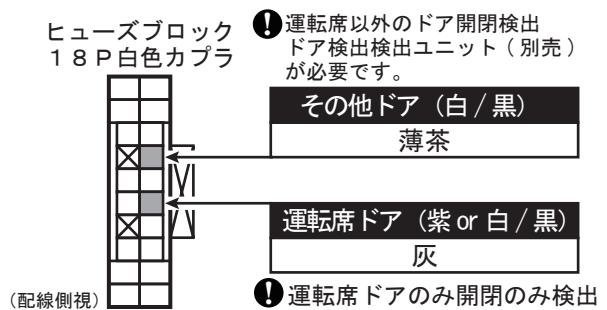
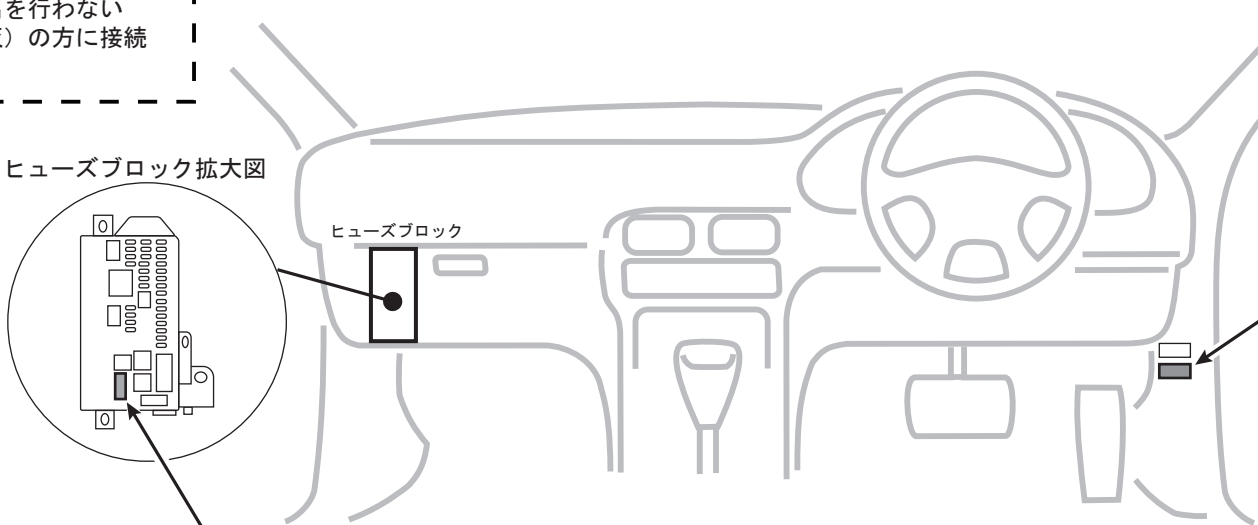
### オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※ 設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2線色)  
車両配線色



❗ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。